

第7回徳島大学バイオイメージングセミナー

バイオイメージング部門はイメージング研究の最先端でご活躍されている研究者にシリーズでご講演していただいております。第7回目は、第5回のセミナーが大変好評だった堀川先生に再度お越しいただき、堀川先生らが開発された最新イメージング技術を用いた研究についてご紹介いただきます。

日時 2011年12月20日(火) 午後6:00～

場所 医学部第一会議室(医学部基礎A棟2F)

「蛍光／発光ハイブリッド技術が切り開くライブイメージングの最前線」

堀川 一樹 先生

国立遺伝学研究所 新分野創造センター 多細胞社会研究室准教授



堀川先生は、北海道大学ナノシステム生理学の永井健治先生の研究室のご出身で、超感度の Ca^{2+} イメージングプローブをはじめとするバイオサイエンス研究に大きく貢献しているイメージングプローブを開発されるなど、イメージング研究領域で現在活躍されている若手研究者のおひとりです。5月に行いました前回のセミナーでは、イメージング研究の基礎について大変わかりやすく講義いただき、多くの分野の先生方から好評をいただきました。是非応用編を、というご要望が多かったので、再度セミナーに来ていただくことになりました。今回は堀川先生が最近開発された新しいイメージング技術を含め、イメージング研究の有用性についてお話いただきます。

本セミナーは医科学教育部、口腔科学教育部、栄養生命科学教育部の大学院特別講義を兼ねています。大学院生、教員、学部学生等、興味を持つ全ての方のご来聴を歓迎いたします。

問合わせ先：総合研究支援センター バイオイメージング研究部門
佐々木 卓也(内線 9223)